

みどりとともに

第 27 号

2014 年 1 月 1 日

社団法人 茨城県治山林道協会

水戸市三の丸 1 丁目 3 番 2 号

林業会館 3 階



❖❖❖❖ も く じ ❖❖❖❖

新年のごあいさつ	2
平成26年次会計検査について	3
宮の郷木材流通センターにおける木材販売について	4
— 震災復興祈念 — 天心・波山記念事業のご案内	5
協会だより	6~7
平成25年度 治山・林道関係コンクール審査委員会開催	
協会の主な動き	8



新年のごあいさつ

(社)茨城県治山林道協会会長 山口 伸 樹



新年明けましておめでとうございます。皆様方には、清々しい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より当協会の運営に際しまして格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、気象災害が多発し、殊に台風による被害が大きかった年でした。発生数では平成6年以来となる30個の大台を超え(31個)10月中に日本列島に接近した台風は観測史上最多を更新するなど従来とは異なる発生状況で、本県においても台風26号(10月15・16日)では避難勧告が発令された市町村が出るなど、甚大な被害が発生いたしました。

森林は、このような災害から県土を保全するとともに、地球温暖化の防止や水源のかん養をはじめ様々な機能により県民の生活を守る大きな役割

を果たしておりますが、これら機能の発揮には適切な森林の整備が不可欠であります。

県では、「茨城県森林・林業振興計画」に基づき、木を植え、育て、伐採し、木材を有効利用する「緑の循環システム」の確立に取り組み、森林湖沼環境税を活用した森林整備を進めるとしてありますが、その基盤となる林道・作業道の整備や保安林整備をはじめとする治山事業を推進することもきわめて重要であると考えております。

当協会といたしましても、関係機関と連携し治山・林道事業が円滑かつ効率的に推進されるよう一層の努力をして参る所存でございますので、本年もなお一層のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

結びのあたりまして、皆様方にとりまして新しい年が希望に満ちた年となりますことをご記念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ

茨城県農林水産部長 柴田 眞 幸



新年明けましておめでとうございます。平成26年の年頭にあたり、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

さて、東日本大震災から3年が経とうとしております。この間、県では震災からの復興を最優先に、林道や治山施設、農地、漁港など生産基盤の復旧を進めるとともに、農畜産物の徹底した放射性物質検査や風評払拭に全力で取り組んでまいりました。一部の漁港などを除き、林道や治山施設、農地などの復旧につきましては、平成25年までに完了したところでございます。このような中、国におきましては、「農林水産業・地域の活力創造プラン」を決定し、林業につきましても成長産業化を目指すなど、農林水産行政は大きな転換期を迎えております。県といたしましては、国の動向

を注視しながら、今後も本県農林水産業の復興と、さらなる発展に取り組んでまいります。

林業につきましては、林道や作業道などの路網の整備を積極的に進めるとともに、荒廃した森林の緊急間伐を実施し、併せて未利用間伐材の搬出・運搬を促進することにより、「緑の循環システム」の確立による林業・木材産業の活性化と機能豊かな森林づくりを推進してまいります。

さらに、県民の生命・財産を守る治山事業につきましても、荒廃山地の復旧対策や津波に強い海岸防災林の整備等を推進するなど、自然災害に対する山地防災力の強化に努めてまいります。

今後とも、皆様方のなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げまして、年頭のあいさつといたします。

平成26年次会計検査について

茨城県農林水産部林政課

会計検査院では、平成26年次の検査にあたって、会計検査の基本方針を次のとおり定めました。

一つ目に、重点的な検査として、社会経済の動向や財政の現状を十分踏まえて、社会保障・教育及び科学技術・公共事業・防衛・農林水産業・環境保全・経済協力・中小企業・情報通信（IT）などの施策の分野に重点を置いて検査を行います。

また、複数の府省等により横断的に実施されている施策、あるいは共通または関連する事項に対して、横断的な検査の充実を図るとともに、社会的関心の高い事項等については必要に応じて機動的・弾力的な検査を行います。

さらに、東日本大震災からの復興に向けた各種の施策については、一定期間に多額の国費が投入されていることなどを踏まえて、各事業等の進捗状況等に応じて検査を行います。

二つ目に、多角的な観点からの検査として、次の観点から不正不当な事態、事務・事業の業績に対する検査を行います。

- ①「正確性」決算の表示が予算執行等の財務の状況を正確に表現しているか。
- ②「合規制」会計経理が予算や法律、政令等に従って適正に処理されているか。
- ③「経済性」事務・事業の遂行及び予算の執行がより少ない費用で実施できないか。
- ④「効率性」業務の実施に際し、同じ費用でより大きな成果が得られないか、あるいは費用との対比で最大限の効果を得ているか。
- ⑤「有効性」事務・事業の遂行及び予算の執行の結果が、所期の目的を達成しているか、

また、効果を上げているか。

⑥ その他会計検査上必要な観点

次に近年の受検状況を見てみると、東日本大震災からの復興に向けた各種の施策を重点に検査が行われています。



復興木材生産のために整備された木材加工機

特に林業関係では、森林整備加速化・林業再生基金事業及び関連する復興予算について、確実に復興事業に使われているのか、また、間伐事業等を行って搬出された木材が、被災地に流通しているのかなどが問われています。

一方、治山・林道事業工事については、構造物等の設計に係る基本的な事項などについて問われています。

事業主体においては、受検に際し事業の必要性や効果など、明確な説明責任が果たせるようにすることが必要です。

(4) みどりとともに



宮の郷木材流通センターにおける 木材販売について

茨城県森林組合連合会

◎ はじめに

本会の「宮の郷木材流通センター」が、平成22年12月の本格操業からちょうど3年経過しましたので、ここまでの事業実績及び最近の木材価格の動向等についてご紹介いたします。

◎ 木材取扱量及び木材価格の推移

表1のとおり、平成24年度の取扱量は、整備前の平成21年度に対して78%増の73千 m^3 、取扱金額は、76%増の73千万円と飛躍的に伸びています。

【表1】年度別木材取扱量・金額・単価

年度	取扱量 単位: m^3 (対21年度比)	取扱金額 単位:千円 (対21年度比)	平均単価 単位:円 (対21年度比)	備考
21	41,277	416,339	10,086	整備前年
22	56,175(136%)	663,219(159%)	11,806(117%)	整備年
23	61,439(149%)	654,026(157%)	10,645(106%)	
24	73,414(178%)	732,845(176%)	9,982(99%)	
25※	54,051(138%)	598,311(148%)	11,069(110%)	11月まで

【表2】平成24年度 月別木材取扱量・金額・単価

月	取扱量 単位: m^3 (対4月比)	取扱金額 単位:千円 (対4月比)	平均単価 単位:円 (対4月比)	スギ3m柱用 単位:円 (対4月比)
4	5,954	60,602	10,178	9,892
5	4,766(80%)	44,451(73%)	9,327(92%)	8,184(83%)
6	5,121(86%)	45,821(76%)	8,947(88%)	8,155(82%)
7	6,740(113%)	58,618(97%)	8,697(85%)	9,502(96%)
8	8,199(138%)	77,971(129%)	9,510(93%)	12,133(123%)
9	6,628(111%)	61,494(101%)	9,278(91%)	11,118(112%)
10	7,246(122%)	72,412(119%)	9,993(98%)	10,508(106%)
11	7,749(130%)	80,465(133%)	10,384(102%)	10,633(107%)
12	4,180(70%)	44,619(74%)	10,675(105%)	10,880(110%)
1	6,119(103%)	68,015(112%)	11,115(109%)	10,259(104%)
2	5,019(84%)	58,063(96%)	11,569(114%)	10,105(102%)
3	5,694(96%)	60,313(100%)	10,593(104%)	9,409(95%)
計	73,414	732,845	9,982(98%)	

ただ、ヒノキ材の暴落があったため総平均単価は1%下落し、1万円を割ってしまいました。

土場が常に満杯状態になっているため、隣接する7,000 m^2 の用地に土場を拡張整備することとしており、整備が完了すると流通センターの全体面積は3.0haになります。

更に、表2のように木材価格には1年間の中で上がり下がりがあり、また取扱量にも波があります。

出荷者及び買方の顧客の皆様のために、適切な価格と豊富な取扱量の安定化が今後の課題となっています。



宮の郷木材流通センターの現状

◎ おわりに

この3年間順調に業績をあげることができましたのも、関係各位のご指導、ご鞭撻の賜物とこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

また、役職員一同県産材の安定供給の重責を担うべく、使命感をもって業務に取り組んでおりますので、今後とも、皆様方の格別なるご鞭撻をよろしお願い申し上げます。

— 震災復興祈念 — 天心・波山記念事業のご案内

平成25年度は、岡倉天心 生誕150年・没後100年、板谷波山 没後50年という節目の年です。

茨城県では、関係市町村などと協力し、この二人にちなんだ展覧会や関連イベントを開催しています。この機会にぜひ美術館にお越しください。

○ 岡倉天心 (1863~1913)

岡倉天心は明治時代に活動した思想家でもあり、日本の古い美術品を守り、また、多くの美術家を育てた、今日の日本美術界の基礎を築いたとも言える人物です。晩年には六角堂のある北茨城市五浦に拠点を移し、横山大観などの画家たちを指導し、新しい日本画をつくろうと一生懸命取り組みました。



○ 板谷波山 (1872~1963)

板谷波山は筑西市出身の陶芸家で、日本の近代陶芸の開拓者です。芸術としてのやきもの作りに努め、陶芸家としてはじめて文化勲章を受章しました。優れた彫りの技術を生かした模様と豊かな色彩で知られています。



※ 板谷波山関係の企画展は終了してしまいましたが、常設展示で板谷波山の作品を見ることができます。

- ◇ 茨城県陶芸美術館 (笠間市)
- ◇ 板谷波山記念館 (筑西市)
- ◇ しもだて美術館 (筑西市)

入館料割引券

本誌を各館受付でご提示ください。以下の企画展を本券1枚につき4名様まで団体料金で入場いただけます。
・岡倉天心没後100年記念展 (県近代美術館)
※割引を受ける際は、このページを開いて各受付にご提示ください。
※他の割引券との併用はできません。

主な展覧会・イベントのご案内

◆ 茨城県近代美術館 (水戸市) 岡倉天心没後100年記念展 — 天心の思い描いたもの



木村武山「阿房劫火」1907年 茨城県指定文化財
茨城県近代美術館蔵

2部構成で天心を顕彰する展覧会です。

第1部では、100年前に天心が世界に向けて発信しようとした新しい日本美術、すなわち天心の指導のもと北茨城の五浦の地で研鑽を積んだ4人の作家(横山大観、下村観山、菱田春草、木村武山)の作品を紹介します。

第2部では、100年を経て大きく変化した現代に、天心の思い描いた可能性はどのような形で現れたのか、といった観点から現代の日本美術を紹介します。

会期: 2月15日(土) ~ 3月21日(金・祝)

【関連イベント】

美術講演会、シンポジウム、ミュージアムコンサート、親子のためのワークショップなどを開催します。

【問い合わせ】 電話:029-243-5111

◆ 茨城県つくば美術館 (つくば市)

講演会の開催

演題: 21世紀文明の予言者 岡倉天心

— 自然との共生をめざして —

講師: 大久保喬樹氏(東京女子大学教授)

日時: 2月15日(土) 午後1時30分~

会場: つくば文化会館アルス内 アルスホール

【問い合わせ】 電話:029-856-3711

※最新の情報は、ホームページをご覧ください

【問い合わせ】 「天心・波山記念事業」 検索

茨城県教育庁文化課 電話:029-301-5442

協会だより

1. 治山・林道関係コンクール審査委員会開催

平成25年8月21日(水)、水戸市において平成25年度茨城県民有林治山・林道関係コンクール審査委員会を開催しました。

この審査会は、コンクール実施要領に基づいて毎年行っているもので今年度は、7月1日付けで、会員の市町村に林道維持管理コンクール実施の通知を行ったほか、各農林事務所にコンクール対象工事箇所の推薦依頼をしました。

その結果、今年度は治山工事・林道工事・治山木材使用工事・林道木材使用工事・林道維持管理各コンクール併せて18件が対象となりました。

コンクールの対象箇所の現地の状況や工事の完成度の現地確認を行いました。

審査委員会当日は、水越林業課長の進行により、現地確認の結果や現地写真等を参考にして、審査委員の協議により順位を決定しました。

審査委員名簿・審査の結果は次の通りです。

《審査委員名簿》 ◎委員長 ○副委員長

所属課所	職名	氏名
茨城県農林水産部 林業課	課長	◎ 水越 健夫
茨城県農林水産部 林政課	首席検査監	○ 益子 仁治
県北農林事務所	林務部門長	斉藤 英樹
県北農林事務所 林務部門	大子分室長	磯野 隆行
県央農林事務所	振興・環境室長	糸賀 秀徳
鹿行農林事務所	振興・環境室長	白石 貴男
県南農林事務所	振興・環境室長	加藤 智久
県西農林事務所	振興・環境室長	久賀 保之
(社)茨城県 治山林道協会	専務理事	鬼澤 昭和

《審査の結果》

1. 治山工事

順位	事業名	請負業者	備考
1	H23 第3-1号 災害関連緊急治山	益子建設(株) 大子町	
2	H23 第3-2号 災害関連緊急治山	大森建設(株) 大子町	
3	H23 災第6-2号 林地荒廃防止施設 災害復旧	(株)伊東建設 銚田市	
4	H23 第2号 林地荒廃防止施設 災害復旧	(株)岡部工務店 日立市	
5	H23 第1号 奥地保安林保全緊急対策	山川建設(株) 高萩市	
6	H23 災第6-1号 林地荒廃防止施設 災害復旧	(株)朝日工務店 銚田市	
7	H23 繰越 第7号 予防治山	小桜建設(株) 石岡市	
7	H23 繰越 第8-1号 予防治山	(株)長谷川興業 桜川市	
特別賞	H23 災第1-1号 林地荒廃防止施設 災害復旧	鈴縫工業(株) 日立市	中央推薦



治山工事「第3-1号 災害関連緊急治山事業」
益子建設(株)

2. 林道工事

順位	事業名	請負業者	備考
1	H23 繰越 国捕林道開設 半田線	堺建設(株) 石岡市	
2	H24 第3号 奥久慈グリーンライン林道 武生線(持方側)改築工事	(株)水府工務店 常陸太田市	



林道工事「国捕林道開設 半田線」 堺建設(株)

3. 治山・林道木材使用工事【施工部門】

順位	事業名	請負業者	備考
1	H23 第1号 奥地保安林保全 緊急対策	山川建設(株) 高萩市	治山 工事 中央 推薦
2	H23 補正 第5号 海岸防災林造成	(株)内田建設 銚田市	治山 工事
3	H24 第4号 保安林緊急改良	(株)ミドリヤ 銚田市	治山 工事



木材使用工事「第1号 奥地保安林保全緊急
対策事業」 山川建設(株)

4. 林道維持管理

順位	路線名	管理者	備考
1	大塩・後沢線	大子町	
2	諸沢線	常陸大宮市	中央 推薦
3	中戸川・土岳線	高萩市	
4	繁千寿線	常陸太田市	



林道維持管理「大塩・後沢線」 大子町

★ コンクール対象工事の中から中央協会主催のコンクールに推薦しました。

なお、推薦する工事については、中央協会の実施要領に基づき決定し、結果は次の通り受賞が決まりました。

◎ 林野庁長官賞

・ 治山工事コンクール

第1-1号 林地荒廃防止施設災害復旧事業
(北茨城市) 鈴縫工業(株)

◎ (一社)日本治山治水協会長賞

・ 治山木材使用工事コンクール

第1号 奥地保安林保全緊急対策事業 (高萩市)
山川建設(株)

◎ 日本林道協会長賞

・ 林道維持管理コンクール

諸沢線 常陸大宮市

○ 協会の主な動き ○ 7月～12月

- ▲ 7月 2日～3日
関東甲静地区治山林道協会連絡協議会
第34回通常総会(栃木県)
- 7月10日
一般社団法人への移行認可申請書提出
- 7月24日
公有林野全国協議会 通常総会(東京都)
- ▲ 8月 6日
関東甲静地区 平成26年度治山林道事業
林野庁・中央協会へ要望活動(東京都)
- 8月21日
茨城県民有林治山・林道関係コンクール
審査委員会(水戸市)
- 8月29日
(一社)日本治山治水協会 定時総会(東京都)
- ▲ 9月 3日
「緑の雇用」現場技能者育成対策事業フォレ
ストワーカー3年目集合研修に係る講師
(笠間市)
- 9月17日
いばらき自民党政務調査会
農林水産部会関係団体懇談会(水戸市)
- ▲ 10月 3日
全国治山林道協会会長会議(東京都)
橋本県知事と林業関係団体長等との懇談会
(水戸市)
- 10月 4日
県選出国會議員へ予算要望(東京都)
- 10月27日
第10回みどりの羽根チャリティーゴルフ大会
(常陸大宮市)
- ▲ 11月 7日
(公社)茨城県林業協会 第3回幹事会
(水戸市)
- 11月 8日
新公益法人制度への移行登記手続きに関
する説明会(水戸市)
- 11月13日
平成25年度茨城県表彰式(水戸市)
- 11月14日
茨城県農林水産業関係団体連絡会
県選出国會議員との懇談会(東京都)
- 11月17日
第37回 全国育樹祭(埼玉県)
- 11月18日～20日
役員現地研修会・第2回役員会(香川県)

- 11月20日
日本林道協会 通常総会
治山・林道コンクール表彰式(東京都)
- 11月24日
グリーンフェスティバル2013(笠間市)
- 11月29日
(公社)茨城県林業協会 第2回理事会
(水戸市)
- ▲ 12月 3日～4日
北関東治山林道協会連絡会議(埼玉県)
- 12月19日
「森林・林業再生セミナー」(水戸市)
- 12月24日
いばらき木づかい条例(仮称)懇談会
(水戸市)

今後の予定

- 1月10日
明日の茨城づくり新春の集い
- 1月21日
全国治山林道協会会長会議
民有林振興会総会・セミナー
- 1月23日
平成26年林業団体合同新年の集い
- 1月24日
茨城林業・木材産業シンポジウム

「みどりとともに」

(年2回 発行)
社団法人 茨城県治山林道協会
編集・発行 山口 伸樹
水戸市三の丸1丁目3番2号
林業会館3階
TEL 029-225-7280
FAX 029-225-7582
<http://business2.plala.or.jp/iba-crk>
e-mail:chisan@atlas.plala.or.jp

表紙の写真:「御前山ダムの湖面に写る山林」
常陸大宮市上伊勢畑地内
神長輝夫氏撮影